









# 岡大生の落語に笑顔 栄養委員調理の弁当に舌鼓

元気の出る会  
7月・七夕会

御野地区社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者、障害のある方、寝たきりの方の介護をしている家族の方など、家の中にひきこもりがちな人など、今年度も九回が予定されており、すでに五回が終了しました。その中から、五月と七月に行われた会を紹介いたします。また、一月(昨年度分)の会も併せて紹介します。



会場の七夕飾りと栄養委員の手作り弁当に舌鼓を打つ参加者



岡山大学生による落語(聞き入る参加者)

七月の「元気の出る会」は五日、北公民館で恒例の七夕会を行いました。

初めに同会の水口美智子地区社協副会長が、予定されていた御野幼稚園の園児たちが、大雨のため参加できなくなったことを説明。大和田繁子会長が「今日は大雨の中、元気に集まってくださりありがとうございます。共に楽しいひとときを過ごした。」と挨拶を述べ、



昼食を終え、バスに乗り込む参加者ら

五月の「元気の出る会」は十日、ダイヤモンド瀬戸内マリノホテル玉野市浜川と岡山県漁業水産物展示直売所「ふゆくちや」(倉敷市児島駅前)へバス旅行でした。大型観光バス一台を

「堪忍袋」など、プロさながらにテンポよく繰り広げられる噺に、会場は笑いで包まれました。

元気の出る会5月

## 玉野、児島へバス旅行 バイキングや買い物楽しむ

食後は、土産物販売コーナーで品定めをして出発までの時間を過ごしました。

お天気にも恵まれ、参加者は満足そうな様子でした。



ホテルのレストランでバイキング形式の食事を楽しむ参加者

このほか、今年度の「元気の出る会」は、四月五日「お花見」、六月二日「悪質商法のお話」、九月一日「健康教室が実施されました。十月以降は、十月六日「高齢者の健康のお話(講師・市場尚文先生)、十二月十三日「クリスマス会」、平成三十年一月二日「認知症のお話」、三月二日「茶話会」等を開催してまいります。



ままかりの会の皆さん(7月27日、定例会)

「元気の出る会」は、今年度の「元気の出る会」は、四月五日「お花見」、六月二日「悪質商法のお話」、九月一日「健康教室が実施されました。十月以降は、十月六日「高齢者の健康のお話(講師・市場尚文先生)、十二月十三日「クリスマス会」、平成三十年一月二日「認知症のお話」、三月二日「茶話会」等を開催してまいります。

「元気の出る会」は、今年度の「元気の出る会」は、四月五日「お花見」、六月二日「悪質商法のお話」、九月一日「健康教室が実施されました。十月以降は、十月六日「高齢者の健康のお話(講師・市場尚文先生)、十二月十三日「クリスマス会」、平成三十年一月二日「認知症のお話」、三月二日「茶話会」等を開催してまいります。

## 元気の出る会 2月

## 笑いで免疫力アップ 万代さんが笑いヨガ指導

一月の「元気の出る会」は三日、北公民館で万代京央子さんを講師に迎え、笑いヨガを行いました。

「ふゆくちや」では活魚や、干物などの加工品、野菜などが並び、参加者は気に入った品を買求めています。

「笑いヨガ」は、呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」を体験しました。

「笑いヨガ」は、呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」を体験しました。



笑いヨガを楽しむ参加者ら

ボランティアグループ

### 「ままかりの会」代表 小合望之

我々、地域福祉ボランティアグループ「ままかりの会」は御野地区社会福祉協議会に属し、北公民館を取り巻く地域住民、特に高齢者を対象に、支援活動を行っています。

この会の発足は、平成十一、十二年の二年に亘ってボランティア講座を受講し、主に、身体障害者に対する内面外面を理解し、補助介助の接し方について、精神科の先生をはじめ、専門の講師に依り、車椅子の扱い方、或いは、自ら盲目の体験で誘導される立場になって屋外散策し、実際にその不便さを知る等、大変意義のある体験をいたしました。受講終了に伴い、習得した事柄をこの地域で生かしたいと考え、受講生によるボランティアグループ「ままかりの会」を結成。平成十三年四月より活動開始。月一回の定例会をはじめとして現在に至っております。

最初は、身体障害者での生活を余儀なくされている方とその介護者の癒しの場である「さん木の会」に参加し、館外散策及び室内での娯楽、その他の作業を補助し、支援活動を行ってまいりました。現在では、主に高齢者の癒しの場、楽しむ場、学びの場である「元気の出る会」に参加し、他の各種団体の方々と協力しながら支援活動を行っております。公民館まつりや御野学区イベント行事、「サマーフェスタ」等にも参加し、冷茶サービスしたり、また公民館主催の「楽しいひまわりの会」にも協力しております。

民生委員児童委員協議会、愛育委員会、婦人会、栄養改善協議会、他各組織の御協力あつての我々の活動あり、「ままかりの会」会員一同、心一つにして地域福祉のため、真心を込めて努めて参りたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。「御野学区愛育委員会」「健康便り」平成、十九年六月発行より転載)

月1回程度のペースで行っている定例会



「みのサマーフェスタ」

# 老若男女が盆踊り 演芸大会、屋台も盛況

「2017みのサマーフェスタ」(御野学区連合町内会・同地区社会福祉協議会・同学区安全安心ネットワーク主催)が7月29日、中学生や地域の皆さんの協力を得て岡北中学校体育館と周辺広場で盛大に行われました。昨夏は中学校が工事中で御野小学校グラウンドをお借りしたため、岡北中での開催は2年ぶりとなりました。



16団体による屋台では、おもちゃや焼きそば、から揚げ、綿菓子、トウモロコシ、飲み物などが並び、来場者が次々と買い求めていた。



三野子ども太鼓連のたたく和太鼓の音に乗って、やぐらを取り囲み踊る老若男女。御野幼稚園の園児たちも法被を着て参加



毎年子どもたちに大人気の金魚すくい、ヨーヨーすくい、スーパーボールすくいのコーナー。中学生や大学生がお世話係として頑張った

■演芸大会  
体育館では開会式に続き、九団体が出場して演芸大会が行われました。歌や踊り、演奏、演武などが次々と披露され、フェスタを盛り上げた。合間には、来場者がダブルダッチやチアリーディングを体験

■健康コーナー  
体育館の一角に設けられた「みの健康21進の会」による健康チェックのコーナーでは、ストレスチェックや握力測定などを受け

## 演芸大会 9団体がステージ発表

体育館では、子どもから高齢者までさまざまな団体・グループが演奏や演技を披露しました。写真で紹介しします。



「遊楽(ゆら)」によるうらじゃ踊り



岡北学園園児による和太鼓演奏



岡北中学生によるダブルダッチ



岡北中学生による琴演奏



子どもたちもダブルダッチに挑戦



岡山市消防音楽隊とカラーガード



岡山県少林寺拳法連盟による演武



少林寺拳法を応用した護身術の寸劇



北民踊による踊り



岡山大学生によるチアリーディング



岡山大学応援団総団吹奏楽団による演奏



子どもたちもチアリーディングを体験

■盆踊り大会  
夜七時からは体育館前のやぐらを囲んで盆踊り大会が行われました。北民踊の皆さんと婦人会員の先導で、ちびっこ音頭や御野音頭など全八曲を、休憩を挟んで二回踊りました。盛会のうちに閉会となりました。



岡山大学生による卓球コーナー、大勢の子どもたちが集まった



ファジアーノによるサッカー指導、小さい子どもたちもボール遊びを楽しんだ

■屋外イベント  
屋外では、十六団体による屋台のほか、ファジアーノ岡山の選手によるサッカー指導や、岡山大学生による卓球コーナーもあり、大勢の子どもたちが楽しんでいました。

## キックベースボール大会 4チームが熱闘 北方東本町Aが優勝



優勝した北方東本町Aチームと同町Bチームの皆さん

御野小学校グラウンドで七月二十三日、キックベースボール大会(御野学区体育協会主催)が開かれました。学区内から四チーム(北方東本町A、同B、学南町一丁目、三野)が参加し、夏空の下、熱戦を繰り広げました。試合は、各チームがそれぞれ二チームと対戦し、勝敗数により順位を決定しました。各チームがそれぞれ二試合を終えた時点で、唯一、一勝を挙げた北方東本町Aが優勝。一勝一敗同士の学南町一丁目と三野が二位決定戦を行った結果、学南町

編集後記  
暑さ真々盛りの中、今年もみのサマーフェスタが盛大に開かれました。今回初めて写真記録係をさせていただき、演芸大会や屋台出店、盆踊り大会などの表舞台はもちろんですが、当日朝の準備や、開催中の運営スタッフの様子を撮影することで、あらためて中学生や地域住民の力が合わさってこそ続いている御野の祭りなんだと感じました。次の世代へもぜひ続いてほしいと思います。(YM)



ホームベースに走り込む選手

御野小学校グラウンドで七月二十三日、キックベースボール大会(御野学区体育協会主催)が開かれました。学区内から四チーム(北方東本町A、同B、学南町一丁目、三野)が参加し、夏空の下、熱戦を繰り広げました。試合は、各チームがそれぞれ二チームと対戦し、勝敗数により順位を決定しました。各チームがそれぞれ二試合を終えた時点で、唯一、一勝を挙げた北方東本町Aが優勝。一勝一敗同士の学南町一丁目と三野が二位決定戦を行った結果、学南町